



ほけんだより

令和元年7月号
保育園コスモス

☆5・6月のほけん☆

6月中旬に下痢・嘔吐の症状があるお子さんが数人いました。なんらかのウイルス性胃腸炎が広がったと考えられます。下痢・嘔吐があった場合は、お熱がなくても無理をせずになるべく体を休めるようにしてください。また、水分補給ができない場合は特に危険です。直ちに医療機関を受診してください。

しっかり対策して暑い夏も元気に遊ぼう！

保育園では・・・

夏は屋外でダイナミックに遊ぶ機会が増え、子どもたちにはとっても嬉しい季節ですが、高すぎる気温や照り付ける強い日ざしには十分な注意が必要です。子どもは大人とくらべて発汗機能が未熟なため体の中心部の体温が上がりやすく、また、身長が低いために大人よりも地面の照り返しの熱の影響を受けやすいといった特徴があります。子どもを守るにはこまめな水分補給と強い日ざしを遮る対策が必要です。

外遊びでは必ず帽子を被ります。

こまめに水分補給のための時間を取り入れています。

園庭に日よけを設置しました。

室内ではエアコンを有効に利用します。

朝顔のグリーンカーテンを育て、日よけ対策をします。

ご家庭ではどんな対策をとっていますか？連携して夏の暑さから子どもたちを守りましょう！



夏の感染症

夏は気温も湿度も高いため、感染症や皮膚炎の流行が心配されます。夏の感染症を知ること、体調の変化に早めに気づくことができます。

みずいぼ
水いぼは患部と接触することで感染します。水いぼができたなら皮膚科を受診し、プールに入るときにはラッシュガードなどを着用し、お友だちと皮膚が接触しないようにご注意ください。

とびひ
虫刺されやあせもを描き壊した傷に黄色ブドウ球菌などが入り込んで起こります。火事の飛び火のように広がることから「とびひ」といわれます。とびひになったら完治するまでプールには入れません。

流行性結膜炎（はやり目）
アデノウイルスによる疾患です。白目の充血、瞼の腫れ、涙や目やにがたくさん出るなどの症状があります。※治療証明書の提出が必要です。

ヘルパンギーナ
夏風邪の一種で、コクサッキーウイルスによる感染症です。突然39度の熱がでて、のどに小さな水疱ができて、痛みがあるので飲食がしにくくなります。※登園届の提出が必要です。

手足口病
夏風邪の一種でコクサッキーウイルスやエンテロウイルスによる感染症。手のひらや足の裏、足の甲、口の中などに水疱性の発疹ができます。熱が出る場合もあります。※登園届の提出が必要です。

咽頭結膜熱（プール熱）
アデノウイルスによる感染症です。高熱、のどの痛み、結膜炎による目の充血、目やになどの症状があります。※治療証明書の提出が必要です。

